

平成 19 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号 9 作成日 平成 19 年 7 月 6 日

事業名 農業ボランティア  
 所属名 生活振興部 産業振興課 農産係 電話番号 (03) 5662-0539 (直通)

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》  
 農業従事者の高齢化や後継者不足等により十分な生産活動を行なえない農家を支援し、同様に区民が小松菜の収穫体験、ふれあい農園の応援等を行なうことで土に親しめる制度として平成16年度から開始しました。  
 平成18年3月からは、ボランティアの農業技術を向上させるため農家から畑を借り受け、JA東京スマイル江戸川地区青年部・改良普及センターの方を講師として研修を行なっています。さらに農家への派遣も開始しました。平成19年3月、ボランティアの再募集を行い研修内容も一部変更しました。個人研究ブースを研修農園に設け、地主さんが講師になり研修を行ない腕を磨いています。

《事業の開始年度》 平成16年度

【農家数・平成18年8月1日現在】 江戸川区に農業ボランティアとして登録している人数  
 《H18.3 農ボラの研修開始時 16人》  
 《H19.7 活動実人数 22人》

対象者 398人

活動指標

活動指標	農業ボランティアの実人数	活動指標	農業研修の回数
18年度	10人 (17年度) 4人	18年度	12回 (17年度) 3回

成果・目標指標

成果・目標指標	農家への派遣延べ人数	成果・目標指標	受入農家の数
18年度	41人	18年度	7軒
	<b>21年度目標</b> 280人		<b>21年度目標</b> 20軒

説明

現在、農業ボランティアの農業技術はまだ低い  
 ため、主にふれあい農園の応援や草取り等に限定  
 され、派遣回数が伸びていません。  
 今後、農業技術の向上を図ることにより、派遣  
 依頼の数を増やしていきます。

説明

ボランティアの農業技術が低いことや、家族で経  
 営しているため外部から人を受け入れることに抵抗  
 のある農家も多く、受け入れる農家が少ない状況で  
 す。  
 今後、農家と農業ボランティアとの交流を図るな  
 どして、受入農家を増やしていきます。

経費の概要

18年度 事業実施経費 1,471,000円

内訳

ボランティア研修の受講費や受入農家の経費負担はありません。

【人件費と担当職員数】

ア 常勤職員	0.1人
イ 非常勤職員	0.0人
ウ 臨時職員	0.0人

836千円

経費の説明

- ・農業ボランティアの講師謝礼  
 JA東京スマイル江戸川地区青年部  
 100,000円
- ・農業ボランティア用農具等  
 鍬などの農具及び堆肥等  
 535,000円

その他

《実施の根拠となる法令等》

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》

《区民からのご意見やご要望》

《その他》

平成19年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	9	事業名	農業ボランティア
		所属名	生活振興部 産業振興課 農産係

所管課長評価

評価項目	評価及び・評価の視点	所管課コメント			
<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> </table>			A	B	C
A	B	C			
1 有効性	<table border="1"> <tr> <td>有効である</td> <td>B</td> <td>有効でない</td> </tr> </table>	有効である	B	有効でない	農業技術の習得には時間と労力(農業従事者)がかかる
	有効である	B	有効でない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的を達成するために有効である。</li> </ul>					
2 公平性	<table border="1"> <tr> <td>公平である</td> <td>A</td> <td>公平でない</td> </tr> </table>	公平である	A	公平でない	一般公募でボランティアとして募集している 農家への派遣については、農業技術の向上も目的としている
	公平である	A	公平でない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者や実施回数等は適切である。</li> <li>・受益者負担の額は適切である。</li> </ul>					
3 民間活力の活用	<table border="1"> <tr> <td>現状ままでよい</td> <td>A</td> <td>促進したほうがよい</td> </tr> </table>	現状ままでよい	A	促進したほうがよい	ボランティアとして実施している
	現状ままでよい	A	促進したほうがよい		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。</li> <li>・民間事業者へ委託等したほうがよい。</li> </ul>					
4 効率性	<table border="1"> <tr> <td>現状ままでよい</td> <td>C</td> <td>改善の必要がある</td> </tr> </table>	現状ままでよい	C	改善の必要がある	研修内容・方法や農家への派遣方法については効率的な事業展開を図るため工夫する必要がある
	現状ままでよい	C	改善の必要がある		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。</li> <li>・経費を削減できる。</li> </ul>					
5 必要性	<table border="1"> <tr> <td>必要である</td> <td>B</td> <td>必要ない</td> </tr> </table>	必要である	B	必要ない	すぐにどうしても必要となる事業ではないが、将来的には必要 農業技術の習得には、時間がかかる
	必要である	B	必要ない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施するべき事業である。</li> </ul>					

所管部長の意見等

「高齢化や後継者不足により十分な活動を行なえない農家を支援するだけでなく、区民と農業者の交流を深めるため『農業ボランティア制度』を導入する」と長期計画にあります。  
 区としては農業者の支援、貴重な地域資源の確保、また、区民と農業者の交流を深めるため「農業ボランティア」を育成していきます。  
 ボランティアの育成方法や、育成後の活動、農家とのマッチングについては、今後も営農団体や改良普及センター等と検討を重ねて、より良い方法で拡充していきます。

平成19年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	9	事業名	農業ボランティア
------	---	-----	----------

所属名	生活振興部 産業振興課 農産係
-----	-----------------

外部評価委員会評価

評価項目	評価及び・評価の視点	備考			
1 有効性	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>有効である</td> <td style="background-color: #c8e6c9;">B</td> <td>有効でない</td> </tr> </table>	有効である	B	有効でない	
	有効である	B	有効でない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的を達成するために有効である。</li> </ul>					
2 公平性	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>公平である</td> <td style="background-color: #c8e6c9;">B</td> <td>公平でない</td> </tr> </table>	公平である	B	公平でない	
	公平である	B	公平でない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者や実施回数等は適切である。</li> <li>・受益者負担の額は適切である。</li> </ul>					
3 民間活力の活用	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>現状ままでよい</td> <td style="background-color: #c8e6c9;">A</td> <td>促進したほうがよい</td> </tr> </table>	現状ままでよい	A	促進したほうがよい	
	現状ままでよい	A	促進したほうがよい		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。</li> <li>・民間事業者へ委託等したほうがよい。</li> </ul>					
4 効率性	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>現状ままでよい</td> <td style="background-color: #c8e6c9;">C</td> <td>改善の必要がある</td> </tr> </table>	現状ままでよい	C	改善の必要がある	
	現状ままでよい	C	改善の必要がある		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。</li> <li>・経費を削減できる。</li> </ul>					
5 必要性	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>必要である</td> <td style="background-color: #c8e6c9;">B</td> <td>必要ない</td> </tr> </table>	必要である	B	必要ない	
	必要である	B	必要ない		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施するべき事業である。</li> </ul>					

外部評価委員の各意見

- ・農業の必要性・大変さを知ってもらう良い機会提供といえる。
- ・事業所として行っている農業に対して、ボランティアとして活動することが有効なことなのかどうか不明である。形式を変更してもよいのではないか。
- ・今後、農業の見直しが行われると思われる。食料の自給率を高めるための一役に繋がる。
- ・農業に興味を持つ人の数からすると、この事業への参加者が少ないように思う。